

第 24 期  
(平成31年度)

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 31 日

事 業 報 告 書

公益財団法人 神澤医学研究振興財団

# 目 次

[ I ] 第 24 期（平成 31 年度）事業報告 .....	1
1 法人の概況 .....	1
(1) 設立年月日 .....	1
(2) 公益財団法人への移行 .....	1
(3) 定款に定める目的 .....	1
(4) 定款に定める事業内容 .....	1
(5) 行政庁 .....	1
(6) 主たる事務所 .....	1
(7) 役員等に関する事項 .....	1
(8) 職員に関する事項 .....	3
2 事業の状況 .....	4
(1) 事業の実施状況 .....	4
(2) 重要な契約に関する事項 .....	8
(3) 役員会等に関する事項（理事会、評議員会、選考委員会） .....	10
(4) 寄附財産に関する事項 .....	11
(5) 株式保有 .....	11
(6) 行政庁提出書類 .....	11
(7) 登記に関する事項 .....	11
(8) その他 .....	11
3 法人の課題 .....	11

# [ I ] 第 24 期 (平成 31 年度) 事業報告

## 1 法人の概況

### (1) 設立年月日

平成 9 年 6 月 27 日

### (2) 公益財団法人への移行

平成 22 年 7 月 1 日

### (3) 定款に定める目的

本財団は、周産期を中心とするリプロダクティブ・エイジ及び高・老年期の女性に発現する各種疾患に関する成因、予防、診断、治療等の多角的な研究の奨励等を行うことにより、医療・医学の発展を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とする。

### (4) 定款に定める事業内容

定款に定める目的を達成するため、次の事業を行う。

- ① 研究の助成
- ② 海外留学助成
- ③ 優れた研究成果に対する褒賞
- ④ 講演会等の開催

### (5) 行政庁

内閣府

### (6) 主たる事務所

長野県松本市芳野 19 番 48 号

### (7) 役員等に関する事項

- ① 理事 (任期：平成 30 年 6 月 1 日～令和 2 年定時評議員会開催の日まで)
- 監事 (任期：平成 30 年 6 月 1 日～令和 4 年定時評議員会開催の日まで)

令和 2 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	勤 務	担 当 職 務 ・ 現 職
理 事 長	神澤 陸雄	非常勤	法人代表、業務の総理 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役会長
常務理事	小林 護	常 勤	総務、財務、事業
理 事	青野 敏博	非常勤	徳島大学 名誉教授
理 事	大澤 仲昭	非常勤	大阪医科大学 名誉教授
理 事	岡村 州博	非常勤	国家公務員共済組合連合会東北公済病院 院長
理 事	小川 秋實	非常勤	信州大学 名誉教授
理 事	河邊 香月	非常勤	東京通信病院 名誉院長

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
理事	鈴木 茂晴	非常勤	株式会社大和証券グループ本社 顧問 日本証券業協会 会長
理事	高久 史麿	非常勤	公益社団法人地域医療振興協会 会長
理事	武谷 雄二	非常勤	医療法人社団レニア会アルテミス ウイメンズ ホスピタル 理事長
理事	西澤 良記	非常勤	公立大学法人大阪 理事長
理事	森田富治郎	非常勤	第一生命保険株式会社 特別顧問
監事	岩渕 道男	非常勤	業務監査、会計監査 岩渕道男公認会計士事務所 公認会計士
監事	田中 齋治	非常勤	業務監査、会計監査 田中齋治法律事務所 弁護士

(注) 定款第 38 条により役員報酬(理事会の出席等に対する報酬)を支給する。

- ② 評議員 (任期：平成 30 年 6 月 1 日～令和 4 年定時評議員会開催の日まで)  
令和 2 年 3 月 31 日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
評議員	赤羽 増夫	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 相談役
評議員	岩下 光利	非常勤	社会福祉法人康和会 久我山病院 院長
評議員	大内 尉義	非常勤	国家公務員共済組合連合会虎の門病院 院長
評議員	北村 唯一	非常勤	医療法人社団自靖会 自靖会親水クリニック 院長
評議員	小西 郁生	非常勤	独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 院長
評議員	小柳 知彦	非常勤	医療法人仁楡会 会長
評議員	鳥羽 研二	非常勤	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 理事長
評議員	中林 正雄	非常勤	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 所長
評議員	西澤 理	非常勤	JA 長野厚生連北アルプス医療センター あづみ病院 名誉院長
評議員	藤井 知行	非常勤	東京大学大学院医学系研究科医学系研究科 産婦人科学講座 教授
評議員	水沼 英樹	非常勤	福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性 医療支援センター センター長
評議員	吉村 泰典	非常勤	慶應義塾大学 名誉教授

(注) 定款第 20 条により評議員報酬(評議員会出席等に対する報酬)を支給する。

③ 選考委員（任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日まで）

令和2年3月31日現在

役職	氏名	勤務	担当職務・現職
選考委員長	青木 大輔	非常勤	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 教授
選考委員	秋下 雅弘	非常勤	東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻 加齢医学(老年病学分野) 教授
選考委員	颯川 晋	非常勤	東京慈恵会医科大学泌尿器科学講座 教授
選考委員	柿崎 秀宏	非常勤	旭川医科大学医学部腎泌尿器外科学講座 教授
選考委員	加藤 聖子	非常勤	九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学 教授
選考委員	菊池 伸次	非常勤	キッセイ薬品工業株式会社 取締役研究本 部長
選考委員	木村 正	非常勤	大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科 学講座 教授
選考委員	葛谷 雅文	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医 療学・老年科学 教授

(8) 職員に関する事項

役職	氏名	担当職務	備考
事務局長	小林 護	総務、財務、事業	常務理事兼務
職員	曾根原真紀	事務一般	

## 2 事業の状況

### (1) 事業の実施状況

平成31年4月1日より令和2年3月31日までの第24期（平成31年度）の事業として、定款第3条に定める目的を達成するため、第4条に定める以下の事業を実施した。

#### ① 研究助成事業

研究助成は国内の研究機関で対象研究に従事する満41才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者（合計103名）および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授（79名）、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌（日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌）、商業専門誌（老年医学、医学のあゆみ、周産期医学）、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した（交付者は6頁掲載のとおり）。

平成31年度研究助成金応募者は55名、交付者は10名で、採択率は18.2%であった。

#### ② 海外留学助成事業

海外留学助成は海外の研究機関で対象研究に従事するため留学する満41才未満の研究者を対象とした。

推薦は、総合大学では大学院研究科長、学部長、研究所長、単科大学では学長、その他の医学研究機関では代表責任者（合計103名）および当財団が指定した産科、婦人科系教室の主任教授（82名）、ならびに当財団の理事、評議員に依頼した。

さらに、学会誌（日本産科婦人科学会雑誌、日本老年医学会雑誌、日本泌尿器科学会雑誌）、商業専門誌（老年医学、医学のあゆみ、周産期医学）、および当財団のホームページに募集要項を掲載して募集を行った。

応募者を当財団の選考委員会で選考し理事会において審議して交付者を決定した（交付者は7頁掲載のとおり）。

平成31年度海外留学助成金応募者は13名、交付者は4名で、採択率は30.8%であった。

#### ③ 研究褒賞（神澤医学賞）事業

対象研究領域において、先見的、独創的研究により顕著な功績をあげた研究者を対象とし、推薦は、当財団が指定した10学会（日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本受精着床学会、日本女性医学学会、日本生殖医学会、日本先天異常学会、日本妊娠高血圧学会、日本泌尿器科学会、日本母性衛生学会、日本老年医学会）の代表責任者および当財団の理事、評議員に依頼した。

応募者を当財団の選考委員会で選考し、理事会において審議して交付者を決定した（交付者は7頁掲載のとおり）。

平成31年度神澤医学賞応募者2名、交付者は1名であった。

④ 講演会の開催

平成 29 年度研究助成金交付者 10 名による研究成果発表、および平成 30 年度神澤医学賞受賞者による講演を内容とする第 21 回(平成 31 年度) 講演会を以下のとおり実施した(参加者数 70 名)。

日	時	令和元年 6 月 7 日 (金) 17 : 50 ~ 21 : 00
会	場	ホテルオークラ別館 2 階オーチャードルーム 東京都港区虎ノ門 2-10-4
プログラム		8~9 頁掲載のとおり

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
平成 31 年度(第 23 回) 研究助成金交付者

1 件 150 万円

主たる研究者名 役 職	所属研究機関名	研 究 テ ー マ
伊藤 悠城	横浜市立大学 大学院医学研究科 泌尿器科学教室	高齢女性における下部尿路機能障害克服を目指した、加齢に伴う脳幹バリントン核の機能障害の解明
木須 伊織 医長	国家公務員共済組合連合会 立川病院 産婦人科	非ヒト霊長類動物における子宮移植技術の開発：新たな生殖医療技術の臨床応用に向けて
佐山 晴亮 助教	東京大学 医学部生殖発達加齢医学専攻 生殖内分泌学研究室	胎盤機能不全の病態生理における赤血球の役割と新規治療法の開発に向けて
白砂 孔明 准教授	東京農業大学 農学部動物科学科 動物生殖学研究室	妊娠機能破綻における S100A9-NLRP3 インフラマソーム機構の役割
田中 佳世 助教	三重大学 大学院医学系研究科 産科婦人科学	胎児発育不全の改善に果たすタダラフィルの作用機序の解明
田中 愛	信州大学 医学部循環病態学教室	AM-RAMP システムを標的とした、閉経後代謝障害へのアプローチ
千代田 達幸 助教	慶應義塾大学 医学部産婦人科学教室	卵巣癌オルガノイドバイオバンク構築による次世代型精密医療の実現
福田 篤 助教	東海大学 創造科学技術研究機構 医学部門	ヒト ES/iPS 細胞を用いた Aging に伴う X 染色体破綻が初期胚発生能に及ぼす影響の解明（～Aging による原因不明不育症の in vitro モデルの構築～）
丸 喜明	千葉県がんセンター研究所 発がん制御研究部	患者由来オルガノイドを活用した子宮体がん精密医療の実装
山本 雄介 主任研究員	国立がん研究センター研究所 細胞情報学分野	エストロゲン制御性 non-coding RNA の乳がん再発への関与の解明



公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
平成 31 年度(第 22 回) 海外留学助成金交付者

1 件 50 万円

研究者名 役 職	所属研究機関名	研究テーマ
河野 まひる 助教	大阪大学 大学院医学系研究科 産科学婦人科学	化学療法後の卵巣機能不全の新規治療標的の検討
渋谷 祐介 講師	東北大学 医学部産科学婦人科学教室	卵巣癌における HDAC (ヒストン脱アセチル化酵素) 阻害剤、IAP (抗アポトーシスタンパク) 阻害剤併用療法の開発
向山 順子	神戸大学 大学院医学研究科 外科学講座食道胃腸外科学分野	女性優位に発症する高再発性大腸癌の細胞系譜解析
山下 美智子	関西ろうさい病院 産婦人科	Soluble Flt-1 によるヒト胎盤トロホブラストの浸潤制御機構の解明

公益財団法人 神澤医学研究振興財団  
平成 31 年度(第 22 回) 神澤医学賞交付者

1 件 300 万円

研究者名 役 職	所属研究機関名	研究テーマ
梶山 広明 准教授	名古屋大学 大学院医学系研究科 産婦人科学教室	若年卵巣がん患者の妊孕性温存治療に関する学際的研究：～微小腹膜播種克服を目指した分子生物学的アプローチから疫学的研究まで～

# 公益財団法人 神澤医学研究振興財団 第21回講演会

日時 令和元年6月7日(金) 17:50~21:00  
場所 ホテルオークラ 別館2階 オーチャードルーム  
東京都港区虎ノ門2-10-4  
(TEL 03-3582-0111)

## — プログラム —

- I. 開会挨拶 17:50~17:55  
理事長 キッセイ薬品工業株式会社 代表取締役 会長 神澤 陸雄
- II. 第21回助成研究発表 17:55~18:40  
司会 評議員 社会福祉法人康和会 久我山病院 病院長 岩下 光利
- (1) ヒト胎盤幹細胞三次元培養モデルを用いた妊娠合併症の分子機構の解明  
東北大学大学院医学系研究科 情報遺伝学分野 岡江 寛明
- (2) 新規非侵襲性イメージング法を用いた卵子染色体異常の診断・治療法の開発  
大阪大学微生物病研究所 附属感染動物実験施設 佐藤 裕公
- (3) ヒト未成熟卵子から単為発生胚盤胞における、卵子加齢性変化とタイムラプスによる動的変化および内細胞塊の関係性  
秋田大学大学院医学系研究科 医学専攻機能展開医学系 産婦人科学講座 白澤 弘光
- (4) 妊娠中の糖尿病治療薬の使用と児の奇形・発育・発達との関連に関する研究  
東北大学病院 薬剤部 小原 拓
- (5) 制御性T細胞による免疫制御機構に基づく子宮内膜症病態メカニズムの解明  
京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学 田中 佑輝子
- 休憩・受賞者助成者写真撮影 18:40 ~18:50

18:50～19:35

司 会 評議員 東京大学大学院医学系研究科

生殖・発達・加齢医学専攻 産婦人科学講座 教授 藤井 知行

(6) 腸-骨連関を担う中枢としての腸上皮センシング機構の解明と閉経後骨粗鬆治療への応用

大阪大学世界最先端研究機構 免疫学フロンティア研究センター免疫グループ 丸山 健太

〈7〉 骨粗鬆症克服を目指した新たな骨芽細胞シグナルネットワークの解明

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学 松本 佳則

〈8〉 ヒト脳オーガノイドを用いたエストロゲン欠乏に伴う精神症状の解明

奈良県立医科大学医学部 未来基礎医学教室 森 英一朗

〈9〉 トリプルネガティブ乳がんに対する新規核酸による直接的な作用と免疫系を介する間接的な作用によるデュアルな腫瘍抑制

北海道大学遺伝子病制御研究所 病因研究部門分子生体防御分野 佐藤 精一

〈10〉 卵巣上皮幹細胞ステムネスに着目した肥満における卵巣癌発癌メカニズムの解明

東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 五十嵐 正樹

Ⅲ. 第21回 神澤医学賞贈呈式

19:35～19:40

Ⅳ. 第21回 神澤医学賞受賞講演

19:40～20:10

司 会 評議員 東京大学大学院医学系研究科

生殖・発達・加齢医学専攻 産婦人科学講座 教授 藤井 知行

**免疫学的視点による生殖現象の生理・病理の解明と臨床応用に向けた研究**

東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 甲賀 かをり

意見交換会

20:10～21:00

(2) 重要な契約に関する事項

なし

(3) 役員会等に関する事項（理事会、評議員会、選考委員会）

① 理事会

第72回 理事会(令和元年5月14日)

・第1号報告

寄附金(2,200万円)受領の件：全員了承

・第2号報告

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の件：全員了承

・第1号議案

第23期(平成30年度)事業報告書および決算に関する計算書類承認の件：可決

・第2号議案

第59回評議員会開催の件：可決

第73回 理事会(令和元年8月30日)

・理事会決議があったものとみなされた事項

資産運用規程改正に関する提案の件：決議の省略

第74回 理事会(令和元年12月10日)

・第1号報告

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の件：全員了承

・第1号議案

2019年度助成金、褒賞金の交付対象者並びに交付金額承認の件：可決

・第2号議案

第60回評議員会開催の件：可決

第75回 理事会(令和2年3月10日)

・理事会決議があったものとみなされた事項

令和2年度事業計画及び収支予算承認の件：決議の省略

内規起案及び規程改正の件：決議の省略

② 評議員会

第59回 評議員会(令和元年6月7日)

・第1号報告

第23期(平成30年度)事業報告の件：全員了承

・第1号議案

第23期(平成30年度)決算に関わる計算書類承認の件：可決

第60回 評議員会(令和2年3月5日)：COVID-19感染拡大防止のため開催中止

・第1号報告

令和2年度事業計画および収支予算報告の件：書面送付にて報告

③ 選考委員会

第24回選考委員会(令和元年11月19日)

・第1号議案

2019 年度助成金、褒賞金交付対象者選考の件：研究助成金 10 名、海外留学助成金 4 名、神澤医学賞 1 名の交付候補者を選考し、理事会への上申を可決

(4) 寄附財産に関する事項

キッセイ薬品工業株式会社より運用財産として 2,200 万円(平成 31 年 4 月 2 日)

(5) 株式保有

当財団は基本財産としてキッセイ薬品工業株式会社の株式 50 万株を保有するが、キッセイ薬品工業株式会社の発行する全株式に対する割合は 0.96%である。

(6) 行政庁提出書類

- ① 第 23 期 (平成 30 年度) 事業報告書 (令和元年 6 月 18 日)
- ② 第 25 期 (令和 2 年度) 事業計画書、収支予算書 (令和 2 年 3 月 26 日)

(7) 登記に関する事項

なし

(8) その他

なし

### 3 法人の課題

なし